

グループホーム こんぴら
サンライズ こんぴら

vol.15

2010

グループホーム こんぴら

行事報告

サンライズ こんぴら

行事報告

特集：「へえ〜っ、そうなんだ!?
〜昔の人はすごい!!〜」第9回

編集後記

関連機関

こんぴら



KEIRYOKAI
produced by
医療法人 圭良会

新年のご挨拶

Greeting at New Year

新しい年を迎え、経済不況で閉塞感に満ちていた昨年の空気が一新されることを期待したいと思います。地域の皆様のご支援をいただきながら、グループホームこんぴらは開設後8年目を迎え、サンライズこんぴらは3年目を迎えます。まだまだ不十分ではありますが、地域密着型の介護サービスとしての役割をようやく実感できるようになりました。グループホームこんぴらは、認知症により在宅での生活が困難になった場合の入所施設ですが、サンライズこんぴらは、デイサービスやショートステイを利用しながら、ご家族と一緒の在宅生活を続けることができますので、グループホームと異なった利点があります。

いずれの施設においても、尊厳を保ちつつ、そのひとらしい生活を送ることが出来るよう、生活の支援をさせてい

ただいておりますが、認知症以外に高血圧、糖尿病、腎臓病、心臓病、脳血管疾患など多疾患を持たれているため、絶えずリスクを伴い、いつ急病にて具合が悪くなり、命が危くなるかも知れません。しかしながら、そのような利用者の方々とのかかわりの中で、逆に私たちが、いろいろなことを教えていただいたり、パワーをもらったりすることがあります。また、人生の最期に寄り添わせていただくこともあります。

ご高齢の方が幸福感にひたることが出来れば、若者にも元気がでできます。地域で支えあう関係づくりを目指して、今後も努力を惜しまず邁進いたします。

理事長 森 伊津子

グループホームこんぴら

Group Home Konpira

●基本理念

家庭的温かさ・個人の尊厳を大切に、豊かな生きがいのある共同生活が送られるよう、家族の一員としての介護支援を行います

●基本方針

- 1.家庭的で安全な療養環境を提供します
- 2.24時間家族の一員がそばにいる安心感もてるよう介護支援を行います
- 3.自分らしさを尊重した生活が送られるよう入居者の健康増進を図り個性のある介護支援を行います

行事報告

～クリスマス会～

クリスマスツリーを飾り、入居者様と共に御家族・御近所の方々を招き、各ユニットごとにレクリエーションや松ぼっくりのクリスマスツリー作りを行いました。入居者様がサンタに扮したり、サンタやトナカイの衣装を着た職員が現れたり賑やかな1日となりました。



～地域運営推進会議～



平成21年12月15日、心肺蘇生法とAEDの使用方法について、職員が講師となり勉強会を行いました。地域の方・御家族、また入居者様もレザシアンを用いて胸部圧迫・AEDの操作を実際に行いました。参加された方より、「テレビではみるけど、実際に人形(レザシアン)を使って経験すると、思ったより力がいり、大変だった。」「実際にこのような場面に遭遇した時に、自分が出来るか不安…」という感想が聞かれました。



テレビではみるけど、実際に人形(レザシアン)を使って経験すると、思ったより力がいり、大変だった。」「実際にこのような場面に遭遇した時に、自分が出来るか不安…」という感想が聞かれました。

*レザシアンとは、救急用人体模型のことです。

●基本理念

住み慣れた地域の中で、その人らしく暮らし続けられるよう、在宅生活の支援を行います

●基本方針

1. 通い・泊まり・訪問のサービスを、随時組み合わせた介護支援を行います
2. 地域の中での関係を大切に継続するとともに、個別性を尊重した支援を行います
3. 365日24時間切れ目のない安心した在宅生活が送れるような支援を目指します

行事報告



～クリスマス会～

平成21年12月13日(日)、サンライズこんぴらでクリスマス会を行いました。いつもよりたくさんの近所の方やご家族様が来てくださり、一緒にクリスマス体操をしたりオードブルを囲んで賑やかな食事となりました。近所の方からは歌のプレゼントをいただき、利用者様もたいへん喜ばれていました。



～地域運営推進会議～



11月18日(水)、前回に引き続き消防署の方をお招きして、AEDの使い方の指導をしていただきました。実際に人形を使っての練習も行い、地域の方々と一緒に学習する場を持つことができました。

～祝!100歳!!～

利用者様が11月に100歳の誕生日を迎えられ、サンライズこんぴらでは100歳の方が2人となりました。

3月に100歳を迎えられた利用者様から手書きの色紙と花束のプレゼントを贈られ、とても喜ばれていました。元気に過ごす秘訣は「毎日穏やかに過ごすこと」だそうです。手作りケーキでお祝いをし、楽しい誕生日会となりました。



特集

へえ〜っ、そうなんだ!?
〜昔の人はすごい!〜

第9回

〜自然な素材できれいな磨き〜



! はちみつパックで荒れた唇がふっくら

かさかさのくちびるは、はちみつを唇に塗るだけでしっとりします。荒れがひどい時や皮むけ・慢性の荒れに悩む人におススメなのは、「唇にはちみつを塗りラップを貼って5分パック」するとふっくら唇になります。パック後の唇が甘いのも楽しみの一つです。

はちみつで手作りリップクリーム

- ① : みつろう (蜂の巣のろう成分) 5gと、ホホバオイル20ccを湯せんにかけて溶かし、よく混ぜます。
- ② : 湯からはずし、はちみつ小さじ1杯を混ぜる。
- ③ : 容器に入れて冷やし固めれば、はちみつリップの完成!

*昔から、「おばあちゃんの知恵」といわれているものは、長年の経験に基づいた先人たちの知恵の凝縮です。わたしたちも入居者の皆様からも、たくさんの「へえ〜っ、そうなんだ!? 知らなかった〜!昔の人はすごいなあ〜」と、実感できるアイデアを日々、教わっています。(参考文献:主婦と生活社 おばあちゃんの生活の知恵 監修/阿部絢子)

編集後記

いよいよ本格的な寒さになってまいりました。体が小さく猫背になっていませんか? 背筋を伸ばすと美しく、生き生きとして見えます。寒い時こそしっかりと胸を張って歩きましょう。

グループホームこんびら・サンライズこんびら広報誌「こんびらだより」第15号
発行元: 認知症高齢者グループホーム こんびら 編集者: グループホーム こんびらだより発行部
住所: 〒766-0002 仲多度郡琴平町167 TEL:0877-73-0811 FAX:0877-73-0812
ホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/> (永生病院のホームページよりお進みください)
eメールでのお問い合わせは keiryokai@eisei-hp.or.jp
発行年月日:平成22年1月15日



支援医療機関・介護保険事業所



永生病院
〒769-0311
仲多度郡まんのう町買田221-3
Tel 0877-73-3300



森内科 (グループホームこんびら
建物の1階)
〒766-0002 仲多度郡琴平町167
Tel 0877-73-4188
グループホームこんびら
Tel 0877-73-0811



サンライズこんびら
(小規模多機能型居宅介護)
〒766-0004
仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1
Tel 0877-58-8600

- **いこいの森** (訪問看護ステーション) Tel 0877-73-3700
- **いこいの家** (通所介護) Tel 0877-73-3718
- **いこいの郷** (居宅介護支援事業所) Tel 0877-73-3655
- **げんきの郷** (通所介護) 〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田102-1 Tel 0877-58-8811

